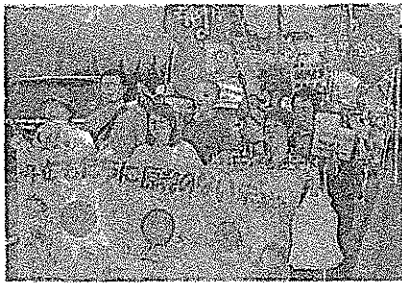


6/15
旗
ま

原発ゼロへ初の集会

福井・美浜町 再稼働反対訴え行進



行進する集会参加者の
11日、福井県美浜町

運転開始から40年経過後も運転延長がねらわれている関西電力美浜原発3号機が立地する福井県美浜町で11日、集会「美浜を原発のない町へ」（実行委員会主催）とデモ行進が行われました。原発ゼロを求める集会やデモ行進が同町で行

われたのは初めて。町保健福祉センターの会場には町内外から約300人が参加しました。

井戸謙一弁護士と木原壮林・京都工芸繊維大学名誉教授が講演し、井戸氏は「裁判で運転差し止めとなりうる」司法リスクは電力会社に大きな負担になる」と指摘しました。

日本共産党の河本猛町議は「原発の存在で町は豊かにならなかつた」として豊かな自然を生かしたまちづくりを訴えました。

参加者らは集会後、「老朽原発 再稼働反対」などと訴えながら関西電力原子力事業本部の前を行進しました。

集会に参加した町内

在住の男性(58)は「こういう集会は勇気つけられる」と話し、沿道で行進を見つめていた女性は「こんなの初めて、ありがたい。将来の子らのことを思うと、私も原発は反対です」と語っていました。